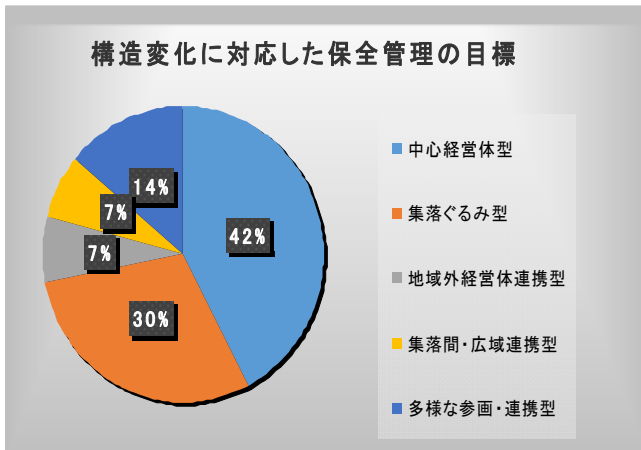


◆新制度への移行手続きが完了しました！

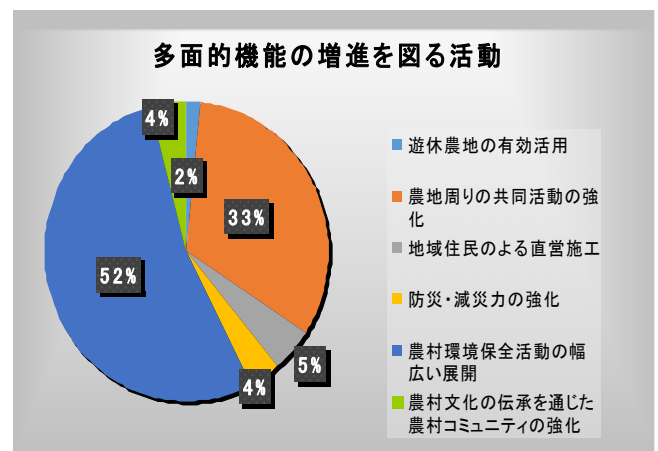
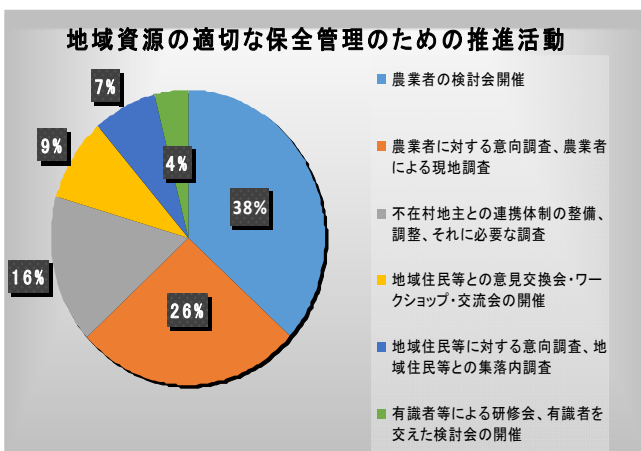
山口県内 309 組織の「農地・水保全管理支払交付金」から「多面的機能支払交付金」への移行手続きが完了しました。(合併予定等がある組織を除く)

多面的機能支払交付金の制度においては、①「構造変化に対応した保全管理の目標」②「地域資源の適切な保全管理のための推進活動(農地維持支払)」③「多面的機能の増進を図る活動(資源向上)」の活動が追加されたところです。



特に、「多面的機能の増進を図る活動」は、地域の創意工夫に基づく活動であるため、該当する活動は地域の実情によって様々であると考えています。このため、該当する具体的な活動については、地域資源の適切な保全管理を推進することにより多面的機能の維持・発揮を図るという制度趣旨を鑑み、要綱・要領の規定に基づき個別に判断し、地域の知恵や努力に基づく取組の促進・発展を図っていただきたいと思います。

関係者の皆様方におかれましては、集落の過疎化・高齢化が進む中、自分たちの地域を今後、誰がどのようにして守っていくべきか、難しいことではありますがこの活動を通じてきっかけづくりをしていただければと思います。



◆「平成 26 年度農村振興リーダー研修」の開催について

多面的機能支払交付金の制度の農地維持支払については、「事務や組織運営に関する研修」を協定期間中 1 回以上、実施することになっています。また、資源向上支払の地域資源の質的向上を図る共同活動についても、「機能診断・補修技術等の研修」を協定期間中 1 回以上、実施することになっています。

このたび、農村振興技術連盟主催による平成 26 年度農村振興リーダー研修は、「住民参加」をキーワードに、新たな制度の概要、農地・水保全管理支払制度からの変更点や手続き等、地域リーダーの持つべき資質や役割の確認、また、そのような人材の育成方法の検討、ならびにその運営方法の演習を企画しています。(岡山市農業共済会館 12/3 (水) ~12/5 (金))

参加をご希望の方は、10/31 (金) までに協議会事務局へTELにてお申し込みください。(担当：石津、油利)

なお、この研修は農地維持支払「事務や組織運営に関する研修」に該当しますので、参加費、宿泊費、交通費は交付金から支出できます。

がんばろうニッポン！ がんばろう農業農村！



農村環境の未来を考える研修会 vol.7

入場
無料

800 席

日
時

平成 26 年
11 月 **19** 日 (水)
13:30~16:00

場
所

山口市吉敷下東 3-1-1
山口県総合保健会館
2F 多目的ホール

主
催

山口県農地・水・環境
保全向上対策協議会
TEL.083-933-0755

■ 事例発表

平成 25 年度 農林水産大臣賞
平成 25 年度 中国四国農政局長最優秀賞
平成 25 年度 全国農業会議所会長特別賞



テーマ 「地域が主体となって！」

阿武町 農事組合法人福の里
代表理事 市河 憲良

■ 基調講演

テーマ 「ピンチはチャンス！」
～山口の山奥の小さな酒蔵だからこそできたもの～



岩国市 旭酒造株式会社
代表取締役社長 桜井 博志